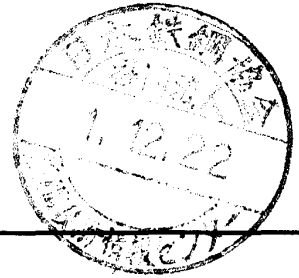


# 鉄と鋼

Journal

Japan



## 主 要 目 次

新年のご挨拶—1990 年—	1
平成元年鉄鋼生産技術の歩み	3
現溶鉄の Si, Al による脱酸の平衡値	17
自動車用塗料の最近の進歩	25
レーザーラマン分光法による高炉内コークスの	
熱履歴推定法	34
含クロム溶鋼の減圧下における脱窒の動力学	42
極低炭素冷延鋼板の $r$ 値におよぼす冷延条件の影響	50
プラズマパウダーメルティング法による Fe-炭化物複合材料の	
作製とその特性	57
熔融金属浸透法による PCS 系 SiC 繊維強化プリフォームワイヤ	
の強度に与えるマトリックス Al 合金の影響	65
制御圧延, 制御冷却による中炭素鋼のフェライト・パーライト組織	
微細化と球状化促進効果の関係	73
無方向性電磁鋼板の集合組織に基づく磁化の異方性	81
厚肉高張力鋼の降伏挙動に及ぼす組織の影響	89
ニオブ添加鋼の高温延性に及ぼす熱履歴の影響	97
焼入れ焼もどした軸受鋼の被削性に及ぼす硬さの影響	105
コバルト基鍛造合金のクリーブ破断特性におよぼす粒界の	
ジグザグ化の影響	113
Co 添加による過共析鋼線の伸線性の改善	120

NO. 1  
VOL. 76  
JAN.1990

日本鉄鋼協会

Iron and Steel Institute of Japan

1-1-1, Otemachi Kaikan, 9-4, Otemachi-1-Chome

Chiyodaku, Tokyo, Japan